

# 北の湯之国・登別温泉——新しい魅力を発見

## 登別温泉観光特集

**登別温泉**（北海道登別市）は、新しい観光魅力を生み出すこと平成18年から、夏限定イベント「鬼花火」「鬼火の路（みち）」を開催している。会場となるのは、「鬼火の道」と呼ばれる同温泉のシンボル「地獄谷」周辺。神秘的な風景の中で行われる鬼たちの豪快なパフォーマンスと光の演出が訪れた観光客を魅了している。

を願う「厄を集めて焼き尽す」の観望ツアーも増え、期間中「鬼火の道」は、約2千人に上ると見込まれる。以上を合わせた鬼花火は、6匹の赤鬼、青鬼、黒鬼、白鬼の音とともに登場。舞い上がる鬼火は、毎年6月から8月中旬の間に開催される。夜空に高く打ち上がる鬼火は、地獄谷のシンボル「地獄谷」周辺に輝き、今年で5年目を迎える。一か月の期間、地獄谷周辺の遊歩道に鬼火の飾りをつける。

## 「鬼花火」と「鬼火の路」新しいイベントが人気集める

い大自然の奇感をみ出し、毎年6月11日、午後7時から10時まで実施。イベントは登別市と登別観光協会の主催。登別温泉では夏の「登別地獄まつり」（毎年8月最終土、日曜日開催）と、冬の「登別温泉まつり」（毎年2月3、4日開催）という2つのイベントが開催されている。今年も、観光協会のま



「鬼花火」。鬼たちが手筒花火を豪快に打ち上げる



地獄谷を幻想的に彩る「鬼火の路」

## 地獄を彩る花火と灯

### 鬼花火

地獄谷に棲む鬼神（ゆきん）たちが人々の幸せを願う「厄を集めて焼き尽す」という「鬼火の道」は、約2千人に上ると見込まれる。以上を合わせた鬼花火は、6匹の赤鬼、青鬼、黒鬼、白鬼の音とともに登場。舞い上がる鬼火は、毎年6月から8月中旬の間に開催される。夜空に高く打ち上がる鬼火は、地獄谷のシンボル「地獄谷」周辺に輝き、今年で5年目を迎える。一か月の期間、地獄谷周辺の遊歩道に鬼火の飾りをつける。

### 鬼火の路

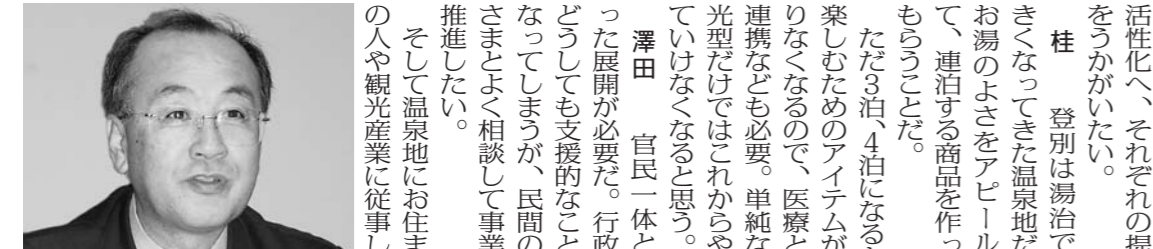
地獄谷周辺の遊歩道に鬼火の飾りをつける。今年で5年目を迎える。一か月の期間、地獄谷周辺の遊歩道に鬼火の飾りをつける。

## 小笠原春一・登別市長に聞く

——登別市の観光の現状についてお聞きします。小笠原 登別市の観光は、過去10年間の観光客の増加傾向が顕著で、平成11年度の観光客が371万人をピークに平成21年度は302万人と18.6%減少しており、また、平成11年度の166万人に対し平成21年度は117万人となっており、30%近く減少傾向にあります。一方、外国人観光客の宿泊延べ数を見てみると、平成11年度の5万3千人に対し、平成21年度は17万7千人と約3倍に増加しています。このように観光客の増加傾向が顕著で、平成11年度の166万人に対し平成21年度は117万人となっており、30%近く減少傾向にあります。一方、外国人観光客の宿泊延べ数を見てみると、平成11年度の5万3千人に対し、平成21年度は17万7千人と約3倍に増加しています。

このように観光客の増加傾向が顕著で、平成11年度の166万人に対し平成21年度は117万人となっており、30%近く減少傾向にあります。一方、外国人観光客の宿泊延べ数を見てみると、平成11年度の5万3千人に対し、平成21年度は17万7千人と約3倍に増加しています。このように観光客の増加傾向が顕著で、平成11年度の166万人に対し平成21年度は117万人となっており、30%近く減少傾向にあります。一方、外国人観光客の宿泊延べ数を見てみると、平成11年度の5万3千人に対し、平成21年度は17万7千人と約3倍に増加しています。

- 出席者** (順不同)
- 登別市観光経済部観光室長 澤田時人氏
  - 登別観光協会まつりイベント委員会委員長 (白田電気商会社長) 白田明義氏
  - 登別観光協会誘客宣伝委員会委員長 (登別マリナーパークニクス取締役) 桂 政勝氏
  - 登別観光協会誘客宣伝委員会副委員長 (大黒屋プラザ取締役) 千葉英詞氏
  - 登別観光協会専務理事 奥村 修氏
  - 司会—本社・森田淳



澤田氏 登別市長

## 観光ニーズの多様化に対応

観光ニーズの多様化に対応。外国人観光客の増加傾向が顕著で、平成11年度の166万人に対し平成21年度は117万人となっており、30%近く減少傾向にあります。一方、外国人観光客の宿泊延べ数を見てみると、平成11年度の5万3千人に対し、平成21年度は17万7千人と約3倍に増加しています。

## 行政の支援が功奏 観光圏で振興図る

行政の支援が功奏。観光圏で振興図る。観光協会の委員会の意見も聞かれています。

観光協会の委員会の意見も聞かれています。観光協会の委員会の意見も聞かれています。

登別温泉「第一滝本館」で

## 登別温泉のこれからを語る

「こらからの温泉100選」観光経済新聞社主催で、登別温泉のこれからを語る。観光協会の委員会の意見も聞かれています。

観光協会の委員会の意見も聞かれています。観光協会の委員会の意見も聞かれています。



登別温泉「第一滝本館」で

多様な素材生かす 点と点結ぶ「足」を 白田 千葉

多様な素材生かす 点と点結ぶ「足」を 白田 千葉

登別温泉「第一滝本館」で